

# 1995年10月24日の日食の天候状況

—主としてタイの状況について—

真砂 礼宏

今年10月24日のアジア日食の観測候補地について、晴天率のインド、天文条件のタイといわれています。

そのうち、タイについては、10月は雨期であるとの評価の一方、雨期は10月上旬で終わり、下旬は既に乾期に入っているとの説明もあります（主として、旅行社サイドの見方？）。日食情報95年No.1に掲載されている皆既帯に沿った雲量分布図を見るとインドの好条件は疑いのないところですが、タイ付近の平均雲量は70%前後で天候条件はよくないように思えます。しかし、この雲量分布図は10月の月平均値であり、日食の起こる10月24日前後の統計ではありません。

気象庁気象衛星センターから発行されている気象衛星センター月報には5日平均雲量が掲載されています。これには、北緯50°～南緯49°、東経90°～西経171°の経緯度2°毎に平均雲量が10%単位で示されています。

その中から皆既帯に沿った地域の10月23～27日の値の8年間（1987～1994年）の平均を求めました。その結果が図1です。この図から見られるように、タイ付近の日食前後の平均雲量は30～50%前後で、10月の月平均値と比較して幾分か小さい値となっています。

ただ、この図を作製するために使用したデータは経緯度それぞれ0.25°（約25 km）のメッシュ内の雲量でサンプリング間隔は経緯度2°（約200 km）毎ですので、数10 kmオーダーの変動は含まれていません。また、平均雲量は5日間の平均値で、当然、日変化（1日の中での変動）も含まれておりません。

これらを補完するために、地上の観測資料を調査しました。

日食観測候補地の選定に最も有効な資料は日食の時間帯の平均日照時間ですが、残念ながらこれは得られませんでした。やや古い資料ですが、Climate of Thailand（Meteorological Department, 1965）にはタイ国内の主要地点の気候資料が月別・時刻別に掲載されています。ナコンサワンとその南東側にあるタクリ（ただし、ここは皆既帯からわずかにはずれているようです）の10月の時刻別平均雲量・雲量3/10以下の日数は表1のとおりです。ナコンサワンの平均雲量には時刻別に大きな差はなく、顕著な日変化はないようです。また、全雲量3/10以下の日数は皆既時刻に近い10時にやや多くなっているものの、絶対数が小さく、日変化といえるかやや疑問です。ただ、日食中の快晴は期待しない方がよいのではないのでしょうか。

これらのことから、タイの天候条件について、楽観はできないもののそれほど悲観的ではないと結論づけられそうです。もちろん、これはあくまでも過去の統計による議論で、本年10月

の予想ではないことをつけ加えます。

なお、Climate of Thailand は気象庁図書資料室で、気象衛星月報は最寄りの気象官署で閲覧できます。

表1 ナコンサワンとタクリの気候資料

要素	時刻	ナコンサワン	タクリ
		15°41'N 100°07'E	15°14'N 100°17'E
平均雲量 (%)	07	81	
	10	78	
	13	74	
	16	70	
全雲量3/10以下及び 視程2.5マイル以上の 日数	01		8
	07	3	2
	10	4	2
	13	2	1
	16	2	0
	19	5	2

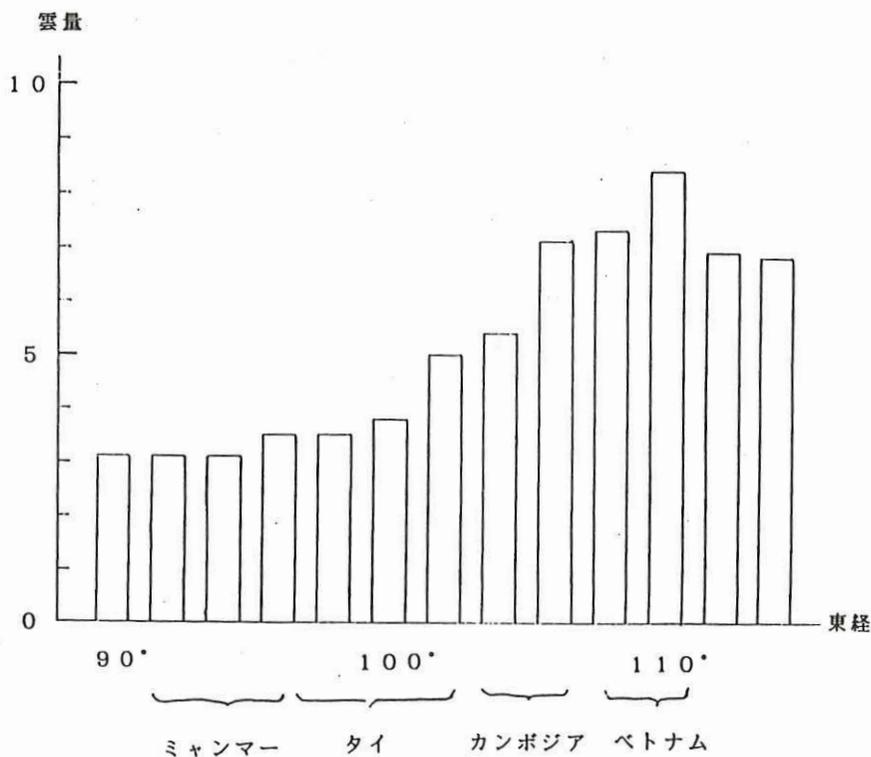


図1 皆既帯に沿った地域の平均雲量